

[okazaki\_167]

活動タイトル	ワットモニター出前授業
実施日	2024年10月22日(火)
場所	江別市立いずみ野小学校(江別市)
対象数	27人
内容	<p>＜テーマ・ねらい＞</p> <p>小学校5年生を対象に、総合の授業として、45分の「ゼロカーボン ワットモニター出前授業」を行いました。この出前授業は、2017年から江別市が、希望する学校に対して行っているものです。地球温暖化やゼロカーボンについて知り、自分たちにできることを考えていくきっかけ作りとなることを、授業の目標としました。</p> <p>＜実施内容＞</p> <p>導入：「将来、チョコレートが食べられなくなるかもしれない、って聞いたことがありますか？」という問いかけ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・2007年から2023年までの異常気象を示した世界地図のスライドショー投影</li><li>・地球温暖化の仕組みや二酸化炭素などについて質問し、児童が回答。</li><li>・上記の補足説明し、ゼロカーボンにも触れる</li><li>・発電の説明</li><li>・身近な家電の電力測定(1) 白熱電球、電球型蛍光灯ランプ、LED電球の測定は、児童3人に、スイッチを入れたり、ワットモニターの表示を読んだり、電球の熱さを体感してもらったりして、それを他の児童に伝えてもらいました。この3種類の電力の違いから、時代が進むにつれて照明の省エネが進んでいることを実感する。</li><li>・身近な家電の電力測定(2) ドライヤー、掃除機、テレビの電力測定は、事前に、電力の多い順を予想→ワットモニターを画面カメラで画面に映して、順位を確認。画面の明るさや強弱の違いによる電力の違いや、使用時間による電力量を示すことで、使い方や使用時間によって、電力量が変わってくることに気づく。</li><li>・グループでの話し合い 自分ができること、学校でできること、江別市でできることについて、それぞれのアイデアを付箋に書き、模造紙に貼りながら、共有。</li><li>・振り返り 「へえ!と思ったこと、疑問に思ったこと、もっと調べたいと思ったこと」をワークシートに記載</li><li>・フォローアップ：家庭で1週間、いろいろな省エネ(クールチョイス)に取り組んでもらうチャレンジシートを配付</li></ul>

<配付資料>

ワークシート、E・E・E こどもドリル (NPO 法人北海道グリーンファンド作成)、チャレンジシート

<感想・課題>

- ・素直で、とても反応の良いクラスでした。
- ・グループでの話し合いは、最初は、戸惑い気味だったのですが、個人→学校→江別市と対象が広がるにつれ、アイデアも広がっていき、「(テレビをひかえるために、読書週間を作る)」や「木や植物をはやす植林活動をするイベントを開く」などのアイデアが出ていました。
- ・ふりかえりに、「家族やお母さんが、どのくらい使っているのだろうか?」、「ゼロカーボンについて調べたい。」等の記載が複数見られたのが、今までなかったもので、興味深かったです。
- ・ふりかえり部分の時間を、十分にとることができなかったことが、反省点で、説明部分を、もう少しコンパクトにできるよう工夫することが今後の課題です。

実施写真等

